

令和 3年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/> 実計対象	<input type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	津山 美由紀
	全体計画			経費区分	-	内線	3354
事務事業名	4111 母子保健事業						
所 属	100600 健康福祉部・健康づくり課						
施 策	11010100 健康づくりの充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	040103 衛生費・保健衛生費・健康づくり推進費					
	事業	010000 母子保健事業					
事業目的				事業概要・効果			
母子保健法に基づく各種健診のほかに、健康相談、離乳食講座等をおし、母子の健康の保持、増進を図る。妊娠期から子育て期にかけて切れ目ない支援を行う。				事業概要 須崎市母子保健計画に基づいた事業を実施する（子育て支援の家庭訪問、健康相談、保健指導、健康教育、発達障がいの疑いの児の相談事業、療育事業等） 妊娠期から産後にかけての健康診査等の助成をし、安心、安全な出産を支援します。 効果 ・子ども達が健やかで、心豊かに育つこと ・親が自覚と責任を持ち、安心して子育てができること			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・産後ケア事業は、生活保護世帯・市民税非課税世帯の方の自己負担分を無料とし、利用しやすくする。 ・妊娠期から子育て期までの総合相談窓口を設置し、子ども課と連携した相談対応を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期までの総合相談窓口、妊娠・子育てなんでも相談おひさまを設置し、子ども課と連携した相談対応を図る。 ・乳幼児健診の未受診者、精密検査の受診勧奨及び、全数把握（対応の徹底）
令和 4年度 予定	令和 5年度 予定
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	乳幼児健康診査平均受診率（1歳6か月児、3歳児）				
算式	乳幼児健康診査受診者数÷対象者数×100				単位 %
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標	100			
	実績				
指標選定の理由	子どもの成長の節目をとらえて、子どもの成長や発達を親と確認し、親が安心して子育てできるような支援することが重要なため、乳幼児健康診査の受診率を指標とした。				
最終年度目標の根拠	全ての子どもが健全に発育・発達できるよう支援するため。				
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		令和2年度 決 算	令和3年度 予 算
事業費		75,147	80,934
特定財源	国庫支出金	12,213	4,297
	都道府県支出金	872	735
	地方債	0	0
	その他	46,367	21,055
一般財源		15,695	54,847
人員数(人)	正規職員	5.1	4.3
	嘱託職員	1.6	0.9
	臨時職員	0.2	1.2
人員コスト	正規職員	35,536.8	29,962.4
	嘱託職員	5,038.4	2,834.1
	臨時職員	335.6	2,013.6
	計	40,910.8	34,810.1
市民一人当たりの経費		2.2	2.2
総額		116,057.8	115,744.1

(単位：千円)

令和2年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	2,880	乳幼児健康診査医師・歯科医師謝礼1,634、親子教室（療育事業）講師謝礼848、乳幼児心理相談謝礼198 他
10節 需用費	998	母子健康手帳75、乳幼児健康診査消耗品672 他
12節 委託費	50,217	妊婦健康診査委託料35,818、乳児健康診査委託料1,804、産後ケア事業委託料2,127、産婦健康診査委託料2,702、乳幼児健診予約システム7,700
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	300	妊婦健康診査補助260、産婦健康診査補助金40
その他	20,752	未熟児養育医療費3,121、会計年度任用職員報酬3,863、会計年度任用職員給与7,020、妊娠・出産包括支援事業償還金266

(単位：千円)

令和 3年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	3,305	乳幼児健康診査医師・歯科医師謝礼1,548、親子教室（療育事業）講師謝礼1,140、乳幼児心理相談員謝礼165 他
10節 需用費	1,063	母子健康手帳77、乳幼児健康診査消耗品593
12節 委託費	47,986	子育てアプリ運用委託料66、妊婦健康診査委託料40,000、乳児健康診査委託料2,200、産後ケア事業委託料2,418 産婦健康診査委託料3,300
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	1,173	妊婦健康診査補助金1,000 産婦健康診査補助金150
その他	27,407	会計年度任用職員報酬5,501、会計年度任用職員給料9,568、職員手当等2,443、旅費500、役務費407、共済費2,767、扶助費3,900他

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期までの母子保健や育児に関する様々な悩みへの対応支援が必要であり、子育て支援機関、地域関係機関や団体と連携して切れ目ない支援を継続していくため 第2期須坂市母子保健計画から見えている課題に対し事業を実施していく 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から出産、育児までの切れ目ない支援を行うことにより、ひとりで悩まず、安心して子育てができるように支援する必要がある 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行い、子ども課とも連携をとっている 財源確保については、子ども子育て支援交付金、母子保健衛生費国庫補助金を充てている 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

乳幼児健康診査（法定健診の1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査）の受診率は、2020年98.2%、2019年96.1%で増加している。乳幼児健診の未受診者、精密検査の受診勧奨及び、全数把握を徹底し、健康診査の受診率100%を目指す。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
乳幼児健康診査は、感染拡大防止のため、時間予約制として実施。関係機関と連携し支援をすることで、産後のメンタルヘルス向上と産後ケア事業の効果的な利用につながった。		母親支援も含めた取り組みを行うことで子供の健全育成と虐待予防につなげる	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	